

9月下旬出荷ダイアンサスの品種特性および露地適性評価

板橋優人・岡澤立夫
(園芸技術科)

【要 約】ダイアンサスの9月下旬出荷作型においては、ポット出荷時および露地定植後の総合評価が高かった「アイディアルセレクト ホワイトファイヤー」が有望である。

【目 的】

ダイアンサスは矮性で四季咲き性の品種が多く、都内ではその性質からパンジー・ビオラの前作として期待されているが、秋出荷を目指した作型については検討が足りていない。そこで、7月下旬播き9月下旬出荷作型の出荷時および露地定植後の品種特性について調査し、本作型での有望な品種を明らかにする。

【方 法】

2021年7月26日にダイアンサス15品種(表1)を播種用培土(TM-2)を充填した288穴セルトレイに播種し、同年8月11日に3.5号黒ポリポットへ1本鉢上げした。鉢上げ用土は赤土:腐葉土:ピートモス=5:3:2(容積比)の混合用土とし、基肥は用土100Lあたり、被覆複合肥料12-10-11(マイクロロングトータル 100日タイプ)=300g, 化成肥料6-40-6(マグアンプK中粒)=200g, 過リン酸石灰0-17-0=250g(用土100Lあたり成分量でN=48g, P₂O₅=152g, K₂O=45g)を予め施用した。

【成果の概要】

1. 8月中旬と9月上旬は平年に比べ気温が低く推移し、最大で平年値に比べ日平均気温が6.6℃低くなりダイアンサスの生育はやや緩慢となった(図1)。
2. ポット出荷時の株張, 株高は「ジョルト」シリーズ以外は概ね同様の値となり, 縦横比では「ジョルト パープル」が1.74と縦長に生育した。分枝数は「テルスター ピコティ, ベルフィー スカーレット2」で特に多く, 花径では「F₁ベンティパフェ」シリーズが特に大きかった。ポット出荷時評価では花数, 揃いの観点から「アイディアルセレクト バイオレット」含む3品種が有望であった。露地定植後の花卉占有面積の割合(以下, 花卉占有面積)は11月1日において「F₁ベンティパフェ ストロベリーシェード」が50.6%, 「ジョルト パープル」で0.3%と品種間差が大きかった。12月3日では「ジョルト パープル, ジョルト ピンクマジック, カラーマジシャン」のみで花卉占有面積の増加(対先月)がみられた。いずれの調査日でも品種の早晩性により開花盛期が異なるため, 花卉占有面積が大きく異なると考えられた。露地適性評価では11月1日, 12月3日ともに花卉占有面積が大きかった「ジョルト ピンクマジック」含む6品種が露地定植に適していた。総合評価ではポット出荷時および露地定植後の評価が高かった「アイディアルセレクト ホワイトファイヤー」が本作型で有望であった(表1)。

【残された課題・成果の活用・留意点】

12月3日時点で枯死した株がみられなかったため(データ略), 以降についてもどのくらい開花が継続するか調査を行う必要がある。

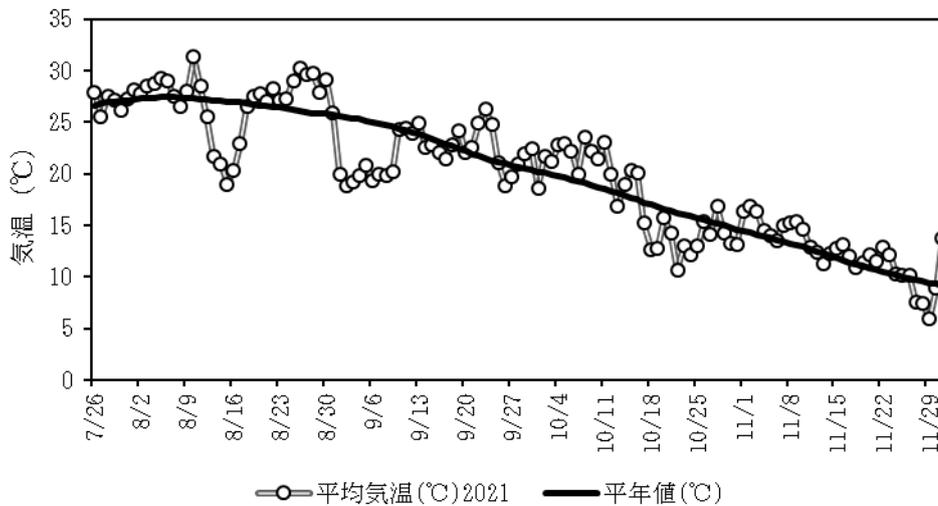


図1 栽培期間中の気温推移（府中市）

注）気象庁のデータをもとに作成

表1 ポット出荷時の生育・開花特性および露地定植後の花卉占有面積（%）の推移

品種	種苗 ^a 会社	生育・開花特性							揃い ^b	ポット ^c 出荷時評価	花卉占有面積（%） ^e			露地 ^f 適性評価	総合 ^g 評価
		株張 (cm)	株高 (cm)	縦横比	分枝数 (本)	花数 (輪)	花径 (cm)	10月4日			11月1日	12月3日			
アイディアルセレクト バイオレット	ミ	18.9	17.8	1.07	6.6	6.5	3.8	4	○	12.0	12.4	11.6	○	○	
アイディアルセレクト ホワイトファイヤー	ミ	18.6	18.5	1.00	9.3	4.8	4.0	5	○	18.6	34.6	9.0	○	◎	
アイディアルセレクト ローズ	ミ	20.7	17.7	1.17	8.4	4.8	3.3	3		9.9	11.7	5.8			
フローラルレース レッド	ミ	18.7	19.4	0.97	6.4	4.0	4.8	4	○	15.4	15.4	4.5		○	
ジョルト パープル	ミ	24.1	13.9	1.74	7.8	0.0	2.5 ^d	4		0.0	0.3	26.1			
ジョルト ピンクマジック	ミ	21.8	12.7	1.72	8.8	0.0	2.3 ^d	3		0.0	17.8	44.3	◎	○	
テルスター オーキッド	タ	19.4	17.8	1.09	8.3	0.6	3.3	3		3.0	21.3	9.2			
テルスター カーマインローズインブ	タ	19.3	17.2	1.12	7.9	0.5	3.4	4		3.6	26.8	10.4	○		
テルスター ビコティ	タ	16.8	18.4	0.91	11.2	0.1	3.3	4		2.1	25.9	14.1	○		
カラーマジシャン	タ	19.7	17.9	1.10	10.4	0.8	3.4	2		5.7	10.5	14.6			
F ₁ ペンティパフェ クリムゾン	FS	18.4	15.1	1.22	9.6	0.3	6.2	2		2.0	35.5	10.6	◎	○	
F ₁ ペンティパフェ ストロベリーシェード	FS	19.4	16.2	1.20	10.5	0.1	5.4	2		3.1	50.6	13.2	◎	○	
ベルフィー スカーレット2	サ	17.3	20.5	0.85	11.2	4.8	2.9	3		9.0	5.4	1.8			
ベルフィー ブラッシュピンク	サ	19.2	17.2	1.11	8.3	9.1	3.4	3		10.6	18.6	10.1			
ベルフィー ブルーン	サ	18.8	19.7	0.95	7.5	5.0	3.5	3		10.4	8.6	3.5			

注1) ポット出荷時の調査は9月28日に行った。

注2) 露地への定植は9月29日に1区12株2反復株間20cm条間20cmで行い、花卉占有面積の評価を約1ヵ月おき3回実施した。

a) ミ: (株) ミヨシグループ, タ: タキイ種苗(株)関東支店, FS: FS ブルーム(株), サ: (株) サカタのタネ

b) 目視による評価で、12株の揃いに対し0～5点をつけた。

c) 花数4.0以上、揃いが4以上の品種を○とした。

d) 9月28日に未開花だったため、別日に調査した。

e) 40cm角に占める花卉占有面積の割合を、画像処理ソフトImageJを用いて算出した。

f) 11月1日と12月3日において、花卉占有面積の割合が10%未満の場合1点、10%以上～20%未満の場合2点、20%以上～30%未満の場合3点、30%以上の場合4点を付け、各月の合計点が5点の場合○を、6点(最高点)の場合◎とした。

g) ポット出荷時および露地適性の評価で○または◎が1つの場合○を、2つの場合◎とした。